

再生可能エネルギーについて

松野久郎



よう提案するが所見を伺う。

〔質問〕本市の環境と振興に寄与することを目的に、再生可能エネルギーの普及啓発に向けた取り組みを行なっていくことが望ましいと考えるが所見を伺う。

〔答弁〕【市長】本市において今後も必要不可欠なものであると認識している。

事業者が実施する環境アセスメントや住民説明会での意見なども踏まえ、個々の事案について総合的に検討し、判断していく。

〔質問〕次世代エネルギーパーク等を事業者から提供していただくなどして、児童・生徒の育成や地域活性化として取り組む

よう提案するが所見を伺う。

〔答弁〕【市長】資源の利用に関する児童・生徒への教育は大変重要であり、市財政の観点からも、新たな財源確保のための働きかけは有効と思われる。

本市の豊かな自然環境の保全等も勘案し、事案に沿って総合的に検討し、判断する必要があると考える。

◎白石市空家等対策計画について

〔質問〕白石市空家等対策計画について、平成29年度の所有者調査の進捗状況を伺う。

〔答弁〕【建設部長】外観調査による建物調査では、831棟の空き家候補が確認された。現時点で593棟について所有者を特定している。

〔質問〕所有者等への意向調査の実施状況

とその内容を伺う。

〔答弁〕【建設部長】調査内容は、「自身または関係者のものか、無関係か」、「建物の利用状態はどうなっているか」、「今後の利活用についてどのように考えているか」という内容で、回収率は56.2%となっている。

〔質問〕このアンケート結果から今後どのように対応していくのか。

〔答弁〕【建設部長】空き家バンクの活用等を含め、空家等対策協議会で審議していく。

〔質問〕現地調査結果の更新と経過観察の実施状況について伺う。

〔答弁〕【建設部長】対象空き家等の近隣の方や自治会長等と連携し、空き家の情報及び苦情、要望について現地調査を行い、データベースに反映させる。

◎その他の質問

〔質問〕小学校の統廃合後の状況及び中学校統廃合の準備状況について

こじゅづろうキッズブランドについて

菊地忠久



最も評価され、決定したのか。

〔質問〕運営事業者が「NPO法人みやぎ・せんだい子どもの丘」に決定した経緯を伺う。

〔答弁〕【子ども家庭課長】選考委員会を3月に開催し、選考実施要領や仕様書の審議をした。この後、公募で2社から応募があり、4月に書類審査、面接審査を行なった。

運営理念、屋内での遊びに対する取り組み、多世代交流、同一敷地内での連携、親子の触れ合い、運営実績や運営上の工夫について審査し、多くの児童館、放課後児童クラブの運営実績や児童の健全育成に寄与している点が認められ、本事業者に決定した。

〔質問〕どういった点が

談業務を行い、必要があれば市の子育てコーディネーターとの連携を考えている。

〔質問〕この施設、事業に対する市長の意気込みを伺う。

〔答弁〕【市長】合計150万円を超える寄付をいただくなど、期待は私だけでなく市内企業などにも広がりを見せている。民間の遊び場施設と比較すると利用料も安価で大きく期待できるといふ声もいただいている。

運営事業者のノウハウを生かしながら、親子だけでなく、多世代交流、地域間交流を図り、しろいしSun Park内施設と連携してにぎわいの創出につなげたい。

◎その他の質問

〔質問〕イコボス宣言について
◎電子母子手帳について
◎インバンドとキャッシュレス化について